

ROYAL-TIMES

～ロイヤルホームの新しい生活～



写真=4F庭園のパンジー



写真=オンラインクリスマス会の様子
クリスマスツリーの前で女性歌手の人形が唄を披露している場面(12/24)

令和も3年

小森 公美
2021年1月15日

平成が終わり、すでに3年目を迎えました。30年前は、自分が10年を「あっという間」に感じるとは思ってもいませんでした。特に、昨年からは変えていくもの、変わっていくもの、が多かったので、その様に感じるのかもしれませんが。

平成の3年目はどんな年だったかなと思い、インターネットで検索してみると若貴力士の活躍等で大相撲ブームとなっていました。さらに昭和3年は大相撲のラジオ実況が開始された年だそうです。

私自身が好んで見ていたわけではありませんが、決まった時間に家事の手を休めてテレビの前に座り、大相撲を見る祖母の後ろ姿はよく見えました。右に左に肩を揺らし手を握り締めて弱い力士ばかり応援し、頑張っている姿を見ると応援したくなるのだとよく話していました。

私も人を応援できる心と体の健康維持を目標に、今年も精進してまいります。



写真：12月のスペシャルメニュー デニッシュ、牛肉のポアレ、有機野菜のサラダ、カニと野菜のテリーヌ、かぼちゃスープ、苺とベリーケーキ

2020年のクリスマス会

前原 咲奈・岡聖史
2021年1月12日

今年はいつともとは全く違う1年になりましたが、あっという間に年末がやってきました。12月24日にSkypeではありますが、クリスマス会を行い、皆様が楽しみにされている豪華なスペシャルメニューが厨房から振る舞われました。

玄関前には、大きなクリスマスツリーを飾りましたが、今年ご入居様は、中々見る機会が無かったと思いますので、クリスマス会当日は画面越しではありますが、お見せする事ができて職員も嬉しく思いました。

クリスマス会は14:00からはじまりました。会に先駆けて、皆様がマスクを着用し、ソーシャルディスタンスをとりながら、フロアに集まっていただきました。まずは、点灯式からはじまりました。画面の中央にクリスマスツリーが配置され、ツリーの頂上は照らされました。ご入居様は、初めて参加される方も去年も参加された方も、これから何が始まるのかドキドキしているようにみえました。

さて、次はピアノ演奏です。今年の演奏者はトナカイさんです。トナカイさんはクリスマスメロディーをみごとに演奏していました。入居様は「あれは、誰かしら?」、「誰が弾いてるの?」とトナカイさんの正体の方が気になる様子でした。

次に画面に登場したのは、パペット（人形）です。レクリエーション担当介護士が人形をあやつります。みなさんがご存知の曲が画面から流れ、「あれは、〇〇でしょ?」、「知ってるわ」とご入居様には一目瞭然のようです。有名な歌手のかたなので、お名前は伏せさせていただきますが、あの方です。また、人形の動きがユニーク、且つ独特で、ご入居様だけでなく、スタッフも思わず笑ってしまう程でした。

最後は、恒例のサンタクロースによるプレゼント配布です。今年はお一人様ずつお渡し出来ないため、エレベーターで各階をまわり、まとめてのお渡しでした。しかし、サンタクロースの姿が見えると大笑い、あの方がサンタクロースだからです。こうして2020年最後の行事を終えました。

今月のトピック

・行く年、来る年

・委員会活動報告(アクティビティ)

・スタッフ紹介

行く年、来る年

石井 太一
2021年1月13日

謹んで新春をお祝い申し上げます。ご入居者様、ご家族様におかれましては平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。十二支の始まりの年である子年が終わり又、ロイヤルホームの新しい生活が始まり、1年が経過しようとしております。

昨年よりCOVID-19の感染防止対策を講じながら、リモートでのSkype面会やレクリエーション等を行ってまいりました。国内の福祉施設においてリモートでの面会は一般化されるようになりました。ご入居者様とご家族様がモニター越しで対面し、表情や言葉を交わし合う、繋がり場としてロイヤルホームでも確立をしております。日々のレクリエーションでは、ご入居者様が「懐かしい!」「若い時に流行していた」等と、お互いに「あの日」を思い出し、気づきの時間となれる様な動画を作成、各フロア共有スペースにて上映を致しました(昨年)。当時の歌謡曲や映画作品等をご覧になり、不安な気持ちを「楽しさ」へ転換し、精神的にも安定が見られ表情が豊かになられたご入居者様もいらっしゃいました。

その最中、昨年末にご報告致しました通り、ロイヤルホームにおいてもCOVID-19による小規模クラスターが発生致しました。手指消毒、マスク、フェイスシールド着用という基本的対策を、日々呼び掛けながら努めてまいりましたが、懸念し続けていた事が現実化となってしまいました。蔓延を防止する為、大変申し訳なく感じながらも、ご入居者様には終日居室にて過ごして頂く様、お願いを致しておりました。

今後も社会の情勢にしっかりと目を向けながらも、感染拡大防止を継続するべく、ロイヤルホーム一丸となって誠実に取り組んでまいります。



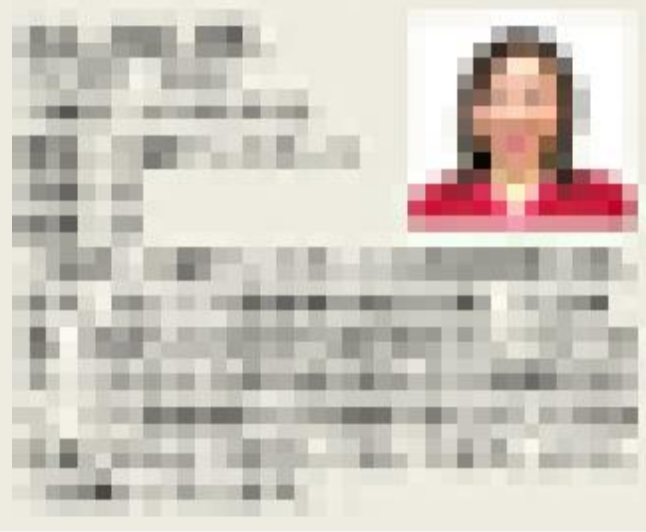
写真：2021年1月2日 正面玄関



写真：面会禁止の張り紙
長らく正面玄関の張り紙も変えられない状況です

スタッフ紹介

2020年12月24日



振り返り

岡 聖史
2021年1月4日

問題が露呈した場合は「不十分であった」と認識しますが、何も問題が生じていない時に「十分だ」と認識するのは難しいものです。

新型コロナウイルスとの闘いにおいても、感染者が出ていない事を知的満足として認識し続けるのが難しくなっているように思います。これは、事態が長期化している事や自己関与が低い事が原因の一部と考えます。

ロイヤルホームにおいても今回の結果を真摯に受け止め、感染者を増やさずに自己関与を高める方法や、持久力を備える方法を模索していく所存です。

職員一同、罹患された方々の回復を祈り、早期の終息へ最大限の努力を尽くしてまいります。

お知らせ

2021年1月12日をもって、新型コロナウイルスの終息を確認いたしました。ご入居者様、並びにご家族様にはご心配をおかけいたしました。1月16日現在、ご入居者様3名、職員1名がロイヤルホームに復帰となり、もとの生活にもどっております。そこで、皆様へお願いです。今回不運にも感染した方々への偏見、差別等のない様をお願いいたします。



委員会活動報告 (小アクティビティー委員会)

中易 宇功
2021年1月10日

元旦には獅子舞いが各フロアを回り二日は書初め、三日には一階フロアにて入居者の皆さんの前で職員ふんする噺家が落語を披露する...と通年でしたらそのようなご報告が出来たのですが、今年は全く持って勝手が違いました。新型コロナウイ

ルス対策の為、小アクティビティー委員会として新しい提供の方法を模索しております。クリスマス会においてはSkypeでのライブ中継として、職員によるピアノ演奏会をするなど致しました。また周辺の仏閣巡りや更には足を延ばして鎌倉散策の動画を制作しフロアごとに視聴しました。これが大変好評を得ましたのでさらに第二弾第三弾と制作し楽しんでいただこうと思っております。

年間のアクティビティー計画も今はままならない状態ですが、いろいろな方法を模索し何らかの形で提供していきたいと考えております。動画レクもその一つです。小アクティビティー委員会は皆さんを様々なイベントで楽しませ、笑顔を引き出し、生きる喜びをもう一度見出させていただく、そんな役割を担っていると考えています。

次の機会にはたくさんの活動報告が出来る様に邁進していきたいと思っています。